

NPO法人「チェルノブイリへのかけはし」代表

# 野呂美加さん お話し会

『放射能からどうやって子供を守ったらいい?』

『食べ物をどうやって選べばいいの?』

『おっぱいをあげても大丈夫?』

『給食は大丈夫?』 『お外遊びは?雪は?』

皆さんの素朴な疑問に分かりやすく答えてくださいます。



19年間チェルノブイリ原発事故で被災した子供達の  
保養活動から学んだ子どもを守るための体と心のケア。  
今、大人達が出来ることを、分かりやすく具体的にお話し  
してくださいます。皆さんぜひご参加ください。



 **と き** 2月20日 月曜日


18時 ~ 19時半 野呂美加さんのお話

19時半 ~ 20時半 質疑応答 (希望者)

 **ところ** 秋田大学 教育文化学部3号館3-150教室

 **参加費** 500円

 **お申し込み** <http://akitacity.web.fc2.com/noromika.html>

 **お問い合わせ** 090-6709-9255 (かがや)



主催：放射能を拡散させない市民の会

<http://akitacity.web.fc2.com>

# 『野呂美加さんお話し会』は県内各地で開催されます

## ☆お話し会 in 横手市

2月20日(月) 13時~15時

会場：横手市わいわいプラザ

「ママの願いネットワーク秋田県南」主催  
会のブログ

⇒ <http://ameblo.jp/mamanetakita/>



## ☆お話し会 in 鹿角市

2月21日(火) 14時~17時

会場：花輪市民センター

「大地と子供を放射能汚染から守る会」主催  
会のブログ

⇒ <http://hahadesukara.blog.fc2.com/>

## ☆お話し会 in 大館市

2月21日(火) 10時~12時

会場：大館市広域交流センター

「秋田県北生活協同組合・環境委員会」主催  
協力：セシウム反対母の会

会のブログ

⇒ <http://ameblo.jp/hahadesukara/>

## ☆「チェルノブイリへのかけはし」HP

⇒ <http://www.kakehashi.or.jp/>

## 『チェルノブイリへのかけはし』の取り組み

チェルノブイリ原発事故により、慢性の被ばく症を抱えたベラルーシ共和国の子供達648人を、北海道をはじめ日本各地の一般家庭で、1ヶ月間ホームステイ形式で受け入れる保養里親運動を19年間続けてきました。

入国時、青白い顔をしていた子供達が、帰国時にはりんごのホッペで輝きを取り戻してイキイキとしていました。

「日本のおかあさん達！泣いている暇はない！やるべき事はたくさんある！！！」と野呂さんは言います。お話し会では、チェルノブイリの子供たちとお母さんたちの体験、そこから学んだ放射能対策をお話ししていただきます。

私たちの目の前には、二すじに別れた道があります。一本はチェルノブイリの繰り返し。それは人災で被害を拡大させるという道。そしてもう一本は放射能の恐怖から人類を開放する道です。私たちはどちらの道を行くのか。日本のお母さんにかかっているような気がしています。

野呂さん著書「チェルノブイリから学んだお母さんのための放射能対策BOOK」より引用

